

論文審査結果の要旨

論文提出者	(氏名) 丸尾直樹
論文審査委員	主査 稲井哲一朗 印
	副査 橋本修一 印
	副査 山崎純 印
論文題目	Differentiation of Apical Bud Cells in a Newly Developed Apical Bud Transplantation Model Using GFP Transgenic Mice as Donor
(論文審査結果の要旨)	
<p>本申請論文は、緑色蛍光蛋白である EGFP を全ての細胞で発現するマウス（通称グリーンマウス）に由来する組織を野生型マウスに移植して、細胞の分化・移動を追跡する実験モデルを開発したものである。マウス切歯は生涯にわたり伸長し続けるが、その一因はマウス切歯根尖の上皮組織である apical bud の細胞が幹細胞形質を示すためとされている。近年、ヘルトヴィッヒ上皮鞘が上皮間葉転換によりセメント芽細胞に分化するとの報告がある。申請者はグリーンマウスの apical bud を中心とした組織片を移植し、蛍光を示すセメント細胞を見いだした。この結果は、上皮由来の apical bud の細胞が間葉由来のセメント細胞に分化しうる可能性を示しており、この点で学術的意義がある。公開予備審査会ならびに追加審査において、研究の背景、目的、方法、結果および考察に関して明確な説明と質疑に対する適切な回答がなされた。以上により、本申請論文は学位論文として適格であると評価された。</p>	